



www.SPECIALOPSWATCH.com

1 800 862 6772 Outside of the USA 213 765 0765 1225 South Grand Ave, Los Angeles, CA 90015, USA

PREDATOR

目次

前書き  
概要

- MTM PREDATORの各部品 ..... 1
- クロノグラフの使用方法 ..... 2
- クロノグラフ基本機能の使い方 ..... 2
- クロノグラフのラップやインターバルタイミングの使い方 ..... 3
- クロノグラフのゼロ調整 ..... 4
- 時刻と日付の調整方法 ..... 5
- 時刻と日付の合わせ方 ..... 5
- ダイヤルコンパスの使用方法 ..... 6
- ダイヤルコンパスの使用方法 ..... 6
- バンド長さの調整方法 ..... 7
- バンド長さの調整方法: コマの外し方 ..... 7
- バンドの外し方 ..... 8
- バンドの外し方 ..... 8
- 製品仕様 ..... 9

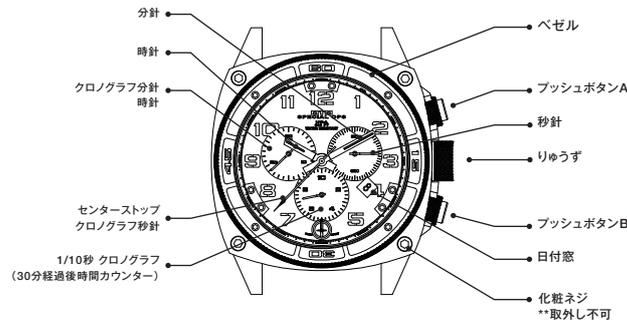
前書き

MTM社 Predatorウォッチをお買い上げいただきありがとうございます。Predatorは日付とクロノグラフ機能を備えたすつなくデザインされた時計です。MTM社の使命は、最先端技術を駆使したタフで信頼性の高い堅牢なミリタリー基準を覆すようなウォッチを開発し、21世紀の軍や将来の戦士に補充することにあります。



概要

MTM PREDATORの各部品:



クロノグラフの使用方法

クロノグラフ基本機能の使い方:

スタート/ストップ/リセット

1. スタートの仕方: ボタンのりゅうずを緩めてからAボタンを押します。(クロノグラフはカウントを始めます)
2. ストップの仕方: クロノグラフのカウントを停止するには、Aボタンを押します。停止したら、ボタンのりゅうずを元に戻します。(クロノグラフを再起動してカウントを累積するには、最終時間が表示される手順1をもう一度繰り返します。この手順は必要に応じて何度でも繰り返すことができます。)
3. リセットの仕方: クロノグラフが停止したらBボタンを押して、クロノグラフをリセットします。完了したら、ボタンのりゅうずを元に戻します。(クロノグラフはゼロ位置にリセットされます。)



クロノグラフの使用方法

クロノグラフのラップやインターバルタイミングの使い方:

スタート/表示/マッチ/ストップ/リセット

1. スタートの仕方: Aボタンを押します。(クロノグラフのカウントが始まります。)
2. 現在のインターバル表示: Bボタンを押して現在のインターバルを表示します。(現在のインターバルは表示されますが、カウンタはまだバックグラウンドでカウントしています)
3. 計測時間のマークアップ: Bボタンを押して計測時間を補充します(クロノグラフはランニングカウンタに合わせてスピードアップします。このステップを繰り返して、必要なだけ現在のインターバルを表示することができます。)
4. ストップの仕方: Aボタンを押してクロノグラフのカウントを停止します(クロノグラフを再起動してカウントを累積するには、最終時間を表示させる手順1をもう一度繰り返します。このステップは必要に応じて何度でも繰り返すことができます。)



5. リセットの仕方: クロノグラフが停止したらBボタンを押してクロノグラフをリセットします。(クロノグラフはゼロ位置にリセットされます。)

クロノグラフの使用方法

クロノグラフのゼロ調整:

有効化/校正/無効化

電池を交換した後、クロノグラフ針がズレている可能性があります。針をゼロ位置に戻すには、次の手順に従ってください:

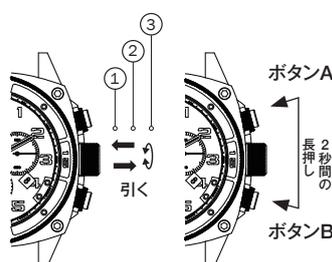
校正モードの有効化/無効化:

1. 図の様にリューズを緩め、ポジション3まで引き出します。
2. AボタンとBボタンを同時に2秒間長押しします。(センターストップ - 秒針は360°回転します - これはキャリブレーションモードが有効になっていることを意味します)
3. 完了したらリューズをポジション1に戻し、締め戻します。

クロノグラフの校正:

1. Aボタン - 第一調整
2. Aボタンの長押し - 早送り調整
3. Bボタン - 針送り

針の調整順序  
1. センターストップ秒針  
2. 1/10秒クロノグラフ針  
3. クロノグラフ分針



## 時刻と日付の調整方法

時刻と日付の合わせ方:

### 時刻の合わせ方

1. 図の様にリゅうずを緩め、ポジション3まで引き出します。
2. 設定時間になるまでリゅうずを回します。
3. 完了したら、図の様にリゅうずをポジション1まで押し、締め戻します。

### 日付の合わせ方

1. リゅうずを緩め、図の様にポジション2まで引き出します。
2. 設定日付までリゅうずを時計回りに回します。
3. 図の様にリゅうずをポジション1まで押し、締め戻します。  
(締めすぎに注意してください。)



## ダイヤルコンパスの使用法

ダイヤルコンパスの使用法:

### ステップ1:夏時間の調整

現在のタイムゾーンが夏時間である場合は、これを標準時間に調整する必要があります。半年の夏時間は常に1時間進んでいるので、1時間調整します。例えば、7月に米国にいる場合は、時計が進められているため(春の早送り)、標準時間は1時間進める必要があります。冬の間は、時計を合わせる必要はありません。

### ステップ2:ウォッチフェイスを確認

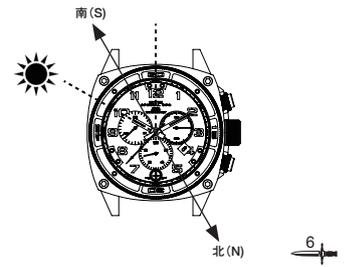
デジタル時計や現在の時刻のわかる時計を使用している場合は、紙の上にアナログ時計(または動かせるもの)を描いて標準時間を読み取ることができます。  
(上記のステップ1で調整した時間。)

### ステップ3:時計を太陽に合わせる

時計を太陽に向けます。曇っている場合は、影から太陽の方向を得ることができます(それは太陽の影と反対の方向にあります)。

### ステップ4:北と南を見つける

標準時間(太陽に並んだ)と時計の12時の位置の間の真ん中の線を引きます。



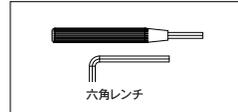
## バンド長さの調整方法

バンド長さの調整方法:コマの外し方とバンドの外し方:

### コマの外し方:

付属の六角レンチ(インチ)を使用して、コマの両端から六角ネジ(A)を取り外します。そのコマに付いている別の六角ネジを外してバンドからコマを外します。お好みの長さになるまで、必要なだけコマを外してください。

\*\*備考:化粧ネジは取り外さないでください。

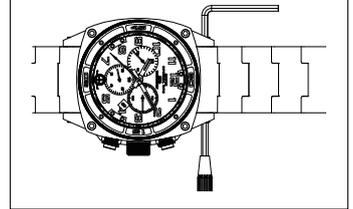


六角レンチ

### バンドの外し方:

付属の六角レンチ(インチ)を使用して、エンドピースに取り付けられている両方の六角ネジ(B)を取り外します。反対側も同様にと、バンド全体を取り外せます。

\*\*注意:化粧ネジは取り外さないでください。



## 製品仕様

ケース及びバンド:チタニウムまたはステンレス鋼  
ガラス:無反射コーティングサファイアガラス  
針:トリチウムチューブ付  
ベゼル:逆回転防止マニュアル分タイマー  
ブッシュャー/リゅうず:ロッキングスクリューダウン式  
ムーブメント:スイス製 Ronda-5040 日付付きムーブメント  
電池寿命:54か月(#395電池1.5V)  
クロノグラフ窓:3つ  
・センターストップ - 秒:1/1秒カウンター  
・30分カウンター  
・10時間カウンター  
追加とスプリット機能  
スモールセコンド  
日付  
防水性:200m/660ft

